



今回は、毎年5月の新緑が美しい季節に開催して頂いている日本画のグループ展です。爽やかなこの時期にふさわしい、やわらかな色合いで描かれた絵画の数々は、ふわっと風が通り抜けたような軽やかさがあり、見ていてとても心地良く感じます。会場には、日本の風景や花などをメインに描かれた作品が多く並びました。どの作品も着目点や表現方法が異なるので、各作家ごとの個性やユーモアを楽しむことが出来ます。絵に吸い込まれるように画面を見てみると、鉱石や貴石を砕いて作る岩絵の具の粒子が光を受けてキラキラと輝き、まるで宝石が散りばめられているように見えました。



向山裕子



宮本光信



谷口壽一



松崎邦弘



岡本文音

